科目区分:外国語科目(英語)

| 授業科目名 | | | 総合英語 II | | | | | 学期 | 曜日 | 校時 |
|--------|---|----|--------------------------|-----|--------|----------|-------|----|-----|------|
| 英 | 語 | 名 | Comprehensive English II | | | | | | | |
| 担 教 | 員 | 当名 | 藤内 則光 | 単位数 | 1単位 | 必修 選択 | 必修 | 後期 | 木曜日 | 1 校時 |
| | | | 授業 | のね | 5 l1 · | 内容 | • 方 法 | | | |

この授業では、伝達手段としての英語の基本的な技能と、特に読解能力と聴取能力の相関関係を解説した 後、読解と聴解の能力を総合的に発達させる訓練を行う。最終的には、「読んで分かる英語」から「聞い て分かる英語」へと、受講生の英語力を向上させることを目的とする。

テキスト、教材等

主教材:What's on Japan(金星堂) 副教材:Campus Listening(成美堂)

| 対 象 学 生 | 成績評価の方法 | 教 | 員 | 研 | 究 | 室 | |
|--------------|------------------------|---|---|---|---|---|--|
| M 1 2 | 出席点、平常点を加味して定期試験にて評価する | | | | | | |
| | 授 業 計 画 | | | | | | |

毎時間副教材を1課行い、提出することで出席確認とする。主教材は2回の授業で1課が終了する程度の進度の 予定。教材は、学生の興味に応じて、扱う範囲を適宜変更する。

授業は学生の習熟度、熟達度を判断し、進度を変更する可能性がある。以下の日程は、凡その目安となる。

第1回 教科書販売・オリエンテーション 第2回 副教材1課・主教材1課 第3回 副教材1課・主教材続き・新章へ 第4回 副教材1課・主教材続き・新章へ 第5回 副教材1課・主教材続き・新章へ 第5回 副教材1課・主教材続き・新章へ 第6回 副教材1課・主教材続き・新章へ 第7回 副教材1課・主教材続き・新章へ 第8回 副教材1課・主教材続き・新章へ 第9回 副教材1課・主教材続き・新章へ 第10回 副教材1課・主教材続き・新章へ 第11回 副教材1課・主教材続き・新章へ 第13回 副教材1課・主教材続き・新章へ 第13回 副教材1課・主教材続き・新章へ

第15回 定期試験

上記の授業目標を達成する為、受講生は適切な予習と定期的な出席、授業参加が必要となる。受講生は発音記 号が記載された英和辞書を持って授業に臨むこと。

この授業は英語の訓練を行う授業なので、受講生各自の主体的な参加を要請する。主教材は、録音テープ教材 とビデオ教材を併用するが、各章どちらかの、もしくは両方の音声を用いて後追い音読訓練を実施する。自宅での 音読練習もまた重要であるので、予習に必ず音読を含めること。

特に再履修希望の学生は、初回のオリエンテーションのときに出席していないと、重大な不利益がある可能性がある。